

家庭学習の手引き

毎日 続けて やってみよう！

家庭学習の時間

分

目標時間を入れてみよう。

学校から帰ったらランドセルの中をせいりして、今日の学習の計画を立てよう。

「ながら」勉強にならないようにしよう。
例 ゲームをしながら
動画を見ながら
テレビを見ながら など

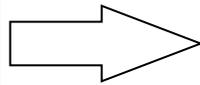
家庭学習で気をつけること

つくえの上はきれいにしておいしせいでとり組もう。

学習が終わったらかたづけをして、次の日のじゅんびをしよう

家庭学習のてびき 3・4年用

ステップ1
まず、しゅくだいを
しましょう。



ステップ2
しゅくだいがおわったら、じしゅ学習にとりくみ
ましょう。

【きそカアップメニュー】

共通	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のじゅぎょうで習った内容<small>ないよう</small>を読み返して、学習をふりかえる。 ・明日のじゅぎょうで習う内容<small>ないよう</small>を読み、学習への見通し<small>みとお</small>をもつ。 ・教科書やテストなどでまちがえた問題に再チャレンジする。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字ドリルや教科書を使い、これまで習った漢字をくり返し練習する。 ・教科書の音読をする。また、詩などあんしょうをする。 ・文章を読んで分からない言葉の意味を辞書<small>じしょ</small>で調べる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリルや教科書を使って、計算問題をくり返しとく。 ・これまで習った公式を書いて覚える。 ・じょうぎやコンパスを使って、いろいろな図形をかく。
社会・理科	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことに関係のあることを本やインターネットで調べる。 ・じゅぎょうで取り組んだかんさつや実験について、もう一度ノートにまとめる。

eライブラリかつようを活用して、きそカを高めよう！

パソコンやタブレット、スマートフォンから「ライズeライブラリ」のかてい学習サービスが利用できます。学校からもらった「eライブラリ家庭学習の使い方」かつようをよく読んで活用していきましょう。



【チャレンジメニュー】

＜かだいをもって自ら学ぶ力がアップ！＞

- ・学習した内容ないようをふり返り、自分の言葉（文章）でまとめる。
- ・学習した内容ないようから自分で問題を作るとく。
- ・生活や学習の中で、ふしぎに思ったことについて調べてまとめる。
- ・千葉県や香取市、自分の地域ちいきのことを調べてまとめる。
- ・いろいろなジャンルの本を読む。家族や友達とおすすめの本を紹介し合うことで読書の幅を広げる。（物語、伝記、科学読み物、詩集、図鑑など）
- ・読んだ本について内容や感想を書く。
- ・日記を書く。（いつ・どこで・どんなことをした・どんなことを感じたかなどを書く）

【終わったら】

- ・学習したことをおうちの人にみてもらいましょう。